

地中電線路設備照会 申請(入力)方法

★ 1 件毎の申請をお願いいたします。

『設計者』『施工者』を選択した場合下段も入力

必須 『発注元』『設計者』『施工者』から選択ください。

必須 会社名/機関名を入力ください

必須 工事責任者もしくは申請者（協議者）を入力ください

任意 FAX 番号をご入力ください

必須 電話番号をご入力ください

必須 回答を受信するメールアドレスを入力ください
※当該アドレスが異なっている場合には回答が送付できないため再確認をお願いします

必須 工事内容を入力ください

必須 ボーリング有無を選択ください

必須 工事場所の住所を入力ください。
※住所が不明の場合は近隣の住所や近くの建物名等をご入力ください

必須 工事現場の位置図等を添付ください
※添付容量最大 10MB

必須 工事期間を選択ください

発注元会社名 * おきなわ電力

担当者 * 冲電 次郎

発注元連絡先 * 000-0000-0000

必須 発注元の会社名/担当者/連絡先を入力ください

申請者 * 発注元

会社/機関名 * 沖縄電力(株)

工事責任者/協議者 * 冲電 太郎

通知先メールアドレス * 12345ABCde@okiden.co.jp

連絡先 電話番号 * 000-0000-0000

連絡先 FAX番号 000-0000

工事内容 * 下水道工事

ボーリング * 有 無

工事場所（住所/目的になる建物） * 浦添市牧港5丁目2番1号

工事期間（開始） * 2024-03-18

工事期間（完了） * 2024-03-31

添付ファイル（位置図面等） 参照... 最大10MB

【地中 送電・通信・配電線路 埋設物照会依頼】

上記の工事箇所での工事に伴い、沖縄電力（甲）の埋設設備について確認したい。
尚、照会者（乙）は工事の際は沖縄電力（甲）の要請する下記の事項を遵守します。

「遵守事項」

1. 参考図の取扱

(1) 甲から提供する図面は参考図です。占用位置等（埋設位置）は正確な位置とは限らないため、このまま埋設物の設計には使用できません。

必ず試掘（手掘りの試験掘り）にてご確認ください。

(2) 参考図は第三者に渡らないよう厳重に管理し、使用後は必ず破棄処分してください。

2. 補償および立合いの実施

(1) 甲の設備へ被害を発生させた場合は、復旧にかかる費用全額を乙にて負担して頂きます。

(2) 原則立会いは行いませんが甲が必要と判断した場合には、立会いを実施します。

施工は電力設備維持管理のため甲の判断のもと作業を進めて頂きます。電力設備に被害をあたえる恐れがある場合は作業を一時中断し、甲の立会者と協議した上で行なってください。

3. 杭打ち

(1) 甲の設備付近で杭打ち等を施工する場合は、必ず手掘りの試験掘りにより事前に全設備を露出確認の上、施行してください。

(2) 露出確認した甲の設備から、**水平距離500mm以内での杭打ち**は原則として認めません。

4. 掘削

(1) 甲の設備周囲500mm以内や砂部、甲より要請した場合は手掘りで施工してください。

(2) 不明管が出た場合には工事を一時中断し、必ず甲へご連絡ください。

5. 防護方法

(1) 甲の設備が露出する場合は、甲と協議をした上で乙にて吊・受防護等の対策を施してください。

(2) 長期間上記の防護策を施す場合、設置状況を定期的に点検し、異常がある場合は直ちに工事を中断し、甲へ連絡すると共に、工法変更等の措置をお願いします。

6. その他

(1) 労働安全衛生規則（第355条）や建設工事公衆災害防止要綱等により安全作業を行う事。

(2) 情報ボックス・電線共同溝付近での施工については、管理者と協議の上、施工してください。

(3) 埋設物照会依頼については、工事予定日より1カ月前には依頼を行ってください。

遵守事項を承諾の上、申し込めます。

確認

上記、遵守事項をご確認頂き✓（チェック）を選択ください

申込内容をご確認頂き、確認ボタンを押してください

申込内容を表示



内容がよろしければ『申込』ボタンを押してください

修正が必要な場合は『戻る』ボタンを押してください



地中配電線路設備照会への申し込みありがとうございます。

申込完了

[続けて申し込みの方はこちら](#)

続けて別の工事場所の照会があれば『続けて申し込みの方はこちら』を押してください